令和7年度以降 通学路危険箇所の対応方針

(令和7年度羅臼町通学路安全推進会議)

No.	危険箇所の所在地	懸念される事項	R6年度以前	R7年度以降	特記事項
1	富士見町 (羅臼橋～宮崎商店前)	交通量、路上駐車が多い一方、歩道が無く(狭く)、児童の登下校に危険な状況である。	羅臼橋の架替えが計画されているため、工事が完了するまでの間はソフト面での対応を行う。児童生徒に対し注意喚起を行う。	羅臼橋の架替えが計画されているため、工事が完了するまでの間はソフト面での対応を行う。引き続き、児童生徒に対し注意喚起を行う。	令和4年度、外側線の白線引き工事を実施。
2	富士見町～栄町 (阿寒バス営業所～郵便局前)	歩道がなく、道路幅員も狭い。また、通行車両も多く、一時停車している車も多いため児童が車道を通して登下校しており危険な状態である。	通行車両及び一時停止車両については車両使用者、児童生徒に対し注意喚起を行う。	通行車両及び一時停止車両については車両使用者、児童生徒に対し注意喚起を行う。	令和6年度、白線引き工事を実施。
3	礼文町～本町 (サウンドハウスエービック～湊屋商店)	交通量が多い一方、歩道がなく、児童の登下校に危険な状態である。	児童生徒へ注意喚起を行う。	下校の際は信号がある方を通してバス停に向かうよう指導する。引き続き生徒へ注意喚起を行う。	令和4年度、白線引き工事を実施。
4	富士見町 (富士見町バス停)	バスを降車したのちに横断歩道を渡り登校するが、バスの後ろから車が追い越す場面があり危険である。		阿寒バスとバス停車位置について協議する。	

令和7年度以降 通学路危険箇所の対応方針

5	本町 (羅臼川沿い手すり)	羅臼橋～緑橋にかけて、川沿いの柵が腐食し、破損が大きい状態である。		既に破損した柵は仮補修をしていただいている。 現在設置されているデザイン柵を既製品(標準柵)に変更することを承諾し、早急に転落防止柵の交換を要望する。	
6	八木浜町 (セイコーマートあしざき店前駐車場)	歩道が狭く車の出入りが多いため事故の危険性がある。	地域住民、児童生徒に対し注意喚起を行う。	下校指導や学級での児童への周知を継続的に行う。	
7	八木浜町～春日町 (各バス停付近)	バス停留所付近に横断歩道がなく、児童の横断に危険性を感じる。 次年度よりバス通学が始まるので、全児童の道路横断の状況が予想される。そのため、横断歩道の完備とドライバーへの注意喚起の標識設置が必要である。	児童生徒、車両利用者に対し注意喚起を行う。	児童生徒、車両利用者に対し注意喚起を行う。 来年度の統合に向けて、3カ所程度のバス降車集合場所を検討する。	